

阪神・淡路大震災から明日で18年。犠牲者の中には家具の転倒で圧死した人も多く、当時、京都で呉服業を営んでいた小玉誠三さん(69)の友人も飛んできたタンスが頭を直撃して亡くなりました。「なぜ防げなかったのか」。小玉さんは友人の死の無念さを原動力に、家業をなげうって震度7でも家具が倒れない耐震マット「プロセブン」を開発しました。このマットのおかげで、東日本大震災でも多くの命が救われたといえます。(桜井 達也)

東日本大震災にも耐えた

家具の転倒防止マット「プロセブン」



「阪神」で友を失い執念で開発

「地震は防げなくても、その犠牲者は最小限に抑えられるはず」。小玉さんは憤りさえ覚え、震災で失った友人の娘に「地震が起きても家具が飛ばない道具をおじさんが探してきてあげるからね」と約束します。ところが、どこを探し回っても「そんなものはありません」という返事ばかり。「ないのなら自分で作ればええと思っただんです」と打ち明けます。

化学関連の本を読みあさり、ゴム関係の工場に協力を頼もうと全国に出かけます。「プロセブン」(大阪市)社長 小玉誠三さん(69)

「助かった」東北から礼状200通

が、色よい返事がもらえませんでした。「そりゃそうでしょ、当時は呉服屋の名刺を持って工場を回っていたんですから」と苦笑いを浮かべます。家業は親族にゆずり、耐震マットの開発に全力を注ぐうち、小玉さんの熱意に負けて協力してくれる会社が見つかりますが、開発は思うように進みません。

熱かんでやけ酒 衝撃吸収のヒント

「もはや限界か」と、なげなしの金でやけ酒をあおっていた時でした。皿の上に載せたコップに熱かんで注いでもらい、コップを持ち上げようとすると皿も一緒についてきて、ゆすっても皿は落ちません。「これや！冷たい皿に熱かんでこぼれ、コップの底と皿との間が真空状態になっているんや」とひらめきました。

協工場の社長とアイデアを出し合いながら、特殊なゲルに、超粘着力と超衝撃吸収力をプラスした耐震マット

「プロセブン」を完成させました。2000年3月のことでした。

引越しの「アート」 設置サービスが人気

日本品質保証機構(JQA)による耐震試験の結果、03年4月にJQA適合証を受けました。各公的機関で接着力試験、燃焼試験も行っています。発売当初はどこも扱っていませんでしたが、04年に「アート引越センター」が引越した時にタンスなどに「プロセブン」を敷くサービスを始めた頃から転機を迎えます。

同年に発生した「新潟県中越地震」で多くの家具が倒れるなか、「プロセブン」設置家庭では家具などの倒壊がなく、新聞や全国ニュースで取り上げられ評判を呼びます。そこで、引越時に限らずスタッフを派遣して「プロセブン」を設置する有料サービスを始めます。

同社の元には、東日本大震災の被災者から「プロセブンのおかげで家具の下敷きにならずにすみました」という礼状が200通以上も届いたそうです。小玉さんは「親友の家族との約束を守ろうと、半ば男の意地で開発しました。これからも一人でも多くの命を助けることができれば」と話しています。



設置風景 (イメージ)



プロセブン耐震マット

(G-50) 4枚入り1セット

- ◆サイズ=1枚50×50^{ミリ}、厚さ5^{ミリ}
- ◆耐荷重=100^{キログラム} (4枚使用時)
- ◆震度7クラスの耐震試験合格

アート引越センターの専門スタッフがあなたの家に設置します



- ①プロセブン耐震マット (4枚入り・3セット) +設置サービス
通常価格1万9800円→1万8750円

スタッフ2人が3セット分を設置。
※お申し込み後、設置にお伺いする営業所から連絡し、設置日・設置時間を相談させていただきます

- ②プロセブン耐震マット (4枚入り・2セット)
通常価格6300円→5600円

※スタッフの設置サービスはありません。商品のみ販売です。お申し込み後、1週間~10日で商品代金引き換えで宅配便でお届けします。送料、代引手数料無料

申し込みは電話のみ
締め切りは1月31日 (木) 20時
アート引越センター

フリーダイヤル 0120-0123-66
(8~20時、期間中無休)

※ご注文後のお客様の都合によるキャンセルはお受けできません
※贈答用発送不可
※読売ファミリーから各種のご案内をお送りする場合があります